

事務事業名	真岡市リサイクルセンター管理運営事業			担当	市民生活部 環境課 ごみ減量係			
政策名	D	自然と潤いがある安全快適なまちづくり			増補版施策名			
施策名	3	廃棄物の抑制と適切な処理			<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業			
関連個別計画				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ			
法令根拠	真岡市リサイクルセンターの設置及び管理条例				<input type="checkbox"/> 単年度繰返（開始年度 31 年度～）			
予算科目	1. 一般会計	4. 衛生費	2. 清掃費		2. 塵芥処理費	<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度（ 年度～ 年度）		
事業概要	ごみの減量化と再資源化を推進し、社会全体で資源を循環させる循環型社会の形成を推進するため、せん定枝・落ち葉・草をたい肥化する施設として、平成31年4月1日から稼働を開始した。 【施設】鉄骨鉄筋コンクリート造平屋建（延床面積1,761.04㎡敷地面積11,591.65㎡2） 【計画処理量】1,032 t/年 【対象物】せん定枝（太さ15cm以内、長さ150cm以内）、落ち葉、草 【受入日】月～金曜日午前9時から12時 午後1時から4時30分 【休業日】土・日曜日、年末年始 【指定管理者】共和化工株式会社							

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

① 手段（主な活動） 31年度実績 指定管理業務（年度協定締結、指定管理料支払い、モニタリング） 2年度計画 ・前年度と同様	⑤ 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移							
	名称		単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)
	ア	指定管理料	千円				31,078	36,024
	イ							
	ウ							
エ								
オ								
② 対象（誰、何を対象にしているのか）*人や自然資源等 市民、市公共施設から排出されるせん定枝、落ち葉、草	⑥ 対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移							
	名称		単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)
	ア	燃えるごみ量	t				17,406	17,000
	イ	リサイクルセンター年間処理計画量	t				1,032	1,032
	ウ							
エ								
オ								
③ 意図（この事業によって、対象をどう変えるのか） せん定枝・落ち葉・草をたい肥化する。	⑦ 成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移							
	名称		単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)
	ア	搬入されるせん定枝、落ち葉、草の量	t				1,504	1,500
	イ							
	ウ							
エ								
オ								
④ 結果（どんな結果(上位施策)に結びつけるのか） ごみの減量化と再資源化を推進し、社会全体で資源を循環させる循環型社会の形成を図る。	⑧ 上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移							
	名称		単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)
	ア	資源化した燃えるごみ量	t				1,504	1,500
	イ	たい肥配布量	t				206	500
	ウ							
エ								
オ								

(2) 総事業費の推移		単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)	
投入量	事業費	財源内訳						
		国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	0	0	0	31,078	36,024	
	事業費計(A)	千円	0	0	0	31,078	36,024	
	人件費	正規職員従事人数	人	0	0	0	1	1
		延べ業務時間	時間	0	0	0	100	100
		人件費計(B)	千円	0	0	0	404	404
トータルコスト(A)+(B)		千円	0	0	0	31,482	36,428	

(3) 事務事業の環境変化・市民意見等	
①この事務事業を開始したきっかけは何か？ いつごろどんな経緯で開始されたのか？	芳賀地区広域行政事務組合（1市4町で構成する一部事務組合）は、「芳賀地区ごみ処理広域化基本計画、施設整備基本構想に基づき、既存ごみ処理施設を集約化し、広域ごみ処理施設を整備することとし、平成26年4月に芳賀地区エコステーションが稼働開始し、稼働に伴い、真岡市清掃センターは廃止され、解体撤去を含めた跡地の有効利用について検討を行った。本市では有機性廃棄物の利用があまりなく、リサイクルが望まれていることから、平成27年1月に策定した「真岡市清掃センター跡地利用構想」で有機性廃棄物のリサイクル施設の整備を行うこととなった。 市民から指定ごみ袋に入れるには、枝を短く切るなど手間がかかる、指定ごみ袋が破れてしまうなどの意見が多く、また、生ごみについては、強力な脱臭設備を整備しても悪臭が漏れる可能性が大きいこと、施設規模も大きくなり、構造的にも高額な施設になってしまうことなどから、生ごみについては除くこととし、落ち葉、草など分別収集し、堆肥化する施設とした。
②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	
③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？	・資源の再利用になって良い。 ・搬入した枝等が、堆肥として頂けて有難い。 ・土・日の搬入日を増やしてもらいたい（平日、仕事の為）

2. 1次評価の部 *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 ・この事務事業の目的は、市の政策体系に結びつくか？ ・意図することが結果(上位施策)に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ごみの減量化、資源化を図るための施設であり、市の施策に結びつく。
	②公共関与の妥当性 ・なぜこの事務事業を市が行わなければならないのか？ ・税金を投入して達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある リサイクルセンターは、市の施設であり、市が行うべき管理運営業務を共和化工(株)が指定管理者として運営しているのが妥当である。
	③対象と意図の妥当性 ・対象を限定・追加すべきか？ ・意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input type="checkbox"/> 意図を見直す必要がある 市民や市の公共施設から排出させるせん定枝、落ち葉、草を対象としているので、妥当である。
有効性評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるか？ ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか？ ・何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地はない <input type="checkbox"/> 向上余地がある 計画量を大幅に超えた搬入量であるため向上の余地はない。
	⑤廃止・休止の成果への影響 ・事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がない
	⑥類似事業との統合や連携の可能性 ・他に、類似の形態の事務事業はないか？	<input type="checkbox"/> 類似事業がある(類似の事務事業名を記載) <input type="checkbox"/> 類似事業はない
	・類似事業がある場合、その事業と統合したり連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携ができる <input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携できない
効率性評価	⑦事業費の削減余地 ・成果を下げずに事業費を削減できないか？ (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 管理運営に係る必要最低限の経費であり、削減できない。
	⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地 ・やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？ ・成果を下げずにより正社員以外の職員や委託でできないか (アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 管理運営の委託業務で、市の人件費は最小限であり削減困難である。
公平性評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 ・事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか？ ・受益者負担が公正・公平になっているか？	<input type="checkbox"/> 公正・公平である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 搬入料は無料であるため、公平・公正である。

3. 改革・改善方向の部

(1) 改革の方向性(改革案・実行計画) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 見直し(<input type="checkbox"/> :目的妥当性 <input type="checkbox"/> :有効性 <input type="checkbox"/> :効率性 <input type="checkbox"/> :公平性) <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 継続	(3) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
			コスト																					
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 改革、改善を実現する上で克服すべき課題は何か？それをどう克服していくか？																								

4. 事務事業の2次評価結果(事業の総括と事業の方向性)

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 <input type="checkbox"/> 記述説明不足(説明責任不充分) <input type="checkbox"/> 評価内容が客観性を欠く <input type="checkbox"/> 評価内容は客観的と言える	(5) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
			コスト																					
			削減	維持	増加																			
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 2次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
(3) 2次評価者として判断した今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) その他2次評価会議で指摘された事項																							